

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年8月10日

石渡くんのネギだより 第三回 「猛暑はつらいよ！」



暑い！あつい！一日に何度口に出すことか。2018年の夏は人にとっても野菜にとっても、命にかかわる超高温となっています。このような中でネギの成長をお伝えする「便り」の第三回はネギと私の夏の様子をお知らせします。

5月に植えたネギは7月後半で高さ30cmを越え、太さで小指くらいになりました。梅雨明け後には葉が濃緑色から白緑色に変化。これは高温により葉からの水分の蒸発を抑える、ネギの防衛本能だそうです。地表面の温度は40度を突破。根にも障害をきたす事があり、その場合、葉が枯れてしまいます。人は涼しい環境に移動しますが、ネギは出来ません。かわいそうです。出来るのは草取りと病害虫の防除くらいです。

ネギの管理作業をしたい。しかし…、畑に行く度に怯えています。それは日中極限？の仕事場、砂漠のようです。このため作業は涼しいはずの夕方に行きます。しかし、地面からの熱がじわりと足から伝わり、長靴を履いた足は蒸し風呂に入った状態に。開始1時間で全身びしょ濡れ。危険です。しかし作業をやらない訳にはいきません。生育環境を整え、管理しないと育たないのです。



干ばつで葉や根がダメージを受けています。

定植から約3ヶ月。ネギ栽培のひとつの山である“夏越し”を今迎えています。無くなったネギも現れ、自分の技術の未熟さ、自然の力を肌で感じながら、また明日も畑に行きます。秋、気候が落ち着いた頃、またお伝えします。それにしても猛暑に台風、心配事は尽きないですね。

(山武市 石渡雄悠)